

団体名・グループ名

TANAKAMI こども環境クラブ
ふくじゅ土曜学校 クリスタルエコ

審査委員の評価のポイント

恵まれた自然環境の中で、多様な生きものに触れ、観察した結果を地図や図に楽しくまとめている。生きもののつながりやメダカの減少という気付きの視点や川をきれいにしたいという思いが伝わってくる点が高く評価された。川をキレイにするために、私たちができることは「川であそぶこと」という意見も評価。今後の水環境保全活動の展開が楽しみ。

活動の場所

・滋賀県大津市田上学区
大江戸川、天神川、田上山

活動したこどもの人数

35名

活動したこどもの学年

小児～中学1年生

活動継続年数

10年以上

主な受賞歴

なし

活動グループ（学校・団体）の紹介、活動頻度

寺院の子ども会から独立した任意団体。
幼稚園児から中学1年生までの会員で構成されている。
毎月1回から3回野外での活動を行っている。
河川の生き物調査や、水質調査やトンボの調査等、環境調査と自然体験活動を行っている。
夏休みは1泊2日で活動する。
また、クリスタルエコというリーダー会は、毎週火曜日、夜集まって、調査のまとめや発表等、啓発活動の準備をしたりしている。

活動の概要（活動の経緯も含めてご記入下さい）

滋賀県大津市の南部にある田上学区は、通称湖南アルプスと言われる山々があり、自然環境抜群である。
また、大江戸川、天神川という一級河川で清流が流れ、とても素敵な地である。
川を使った自然体験活動を行っていたところ、とても貴重な生き物も生息している事が分かった。毎年調査を行おうという事で、河川の生き物調査が始まった。
また、一昨年田上山に登った時に大きな池と湿地がある事を知り、どんな生き物がいるのか調べる事となった。

団体名・グループ名

TANAKAMI こども環境クラブ

活動の場所（様子や環境など）

大戸川, 天神川, 田上山

タイトル

生き物や水質から見た 田上

活動を始めたきっかけ（興味を持ったことなど）

川で遊んだりした時 たくさんの生き物がいることに気づいた。
 また川の魚をつかまえて調べていた時、メダカが見つから
 なかった時もあった。メダカが少なくなっているのでは
 ないかと思った、メダカがたくさんいる川は、きれいな
 川だと思う。いつまでもきれいな川であるために生き
 物の調査をしてみたいと思った。

活動の目標（やってみたいと思ったことなど）

川をきれいにすること。きれいにする為の実験をしたい。
 たとえばヨシの水質浄化とか、またシジミなどで水質を
 使っても水質浄化ができる。琵琶湖で魚を育てた
 おじいさんから聞きました、こんな実験をしたり 何か問を
 増やしたりして 川のことで、田んぼのことで、池のことで調べ
 いきたいです。

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

田上山 探険!



しんどい山道のとちゅう、自然
にできた大きな石を見つけました!
そこから見たけしきは、とても、
最高でした。い、がいやされました。



この池にはハツチヨウトンボ・アカハラ
イトリ、モリアオガエル、他にもいろいろな生
き物が生をくしています。みんな生き物を
つかまえるのに夢中になっています。

9月25日 土曜日 ~お昼食べてから~

私たちは、湿地のちょうさのため、田上山に登っていました。私たちが登って
いると、そのとき! 目の前に、イノシシの子供(ウリボー)が死んでいました。
そして、おそろおそろ見てみると、そのウリボーは真っ黒でした! そして、よく
そのウリボーを見てみると、その真っ黒のしやうたいは、アリでした! そのアリ
はウリボー全体を食べていました。そして、そのウリボーには、目ん玉がなくな
っていました。私はそれを見て、ウリボーは、かわいそうだけど、アリもなにかを
食べなく、生きていけないから、自然、てすいかなーと思いました。

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

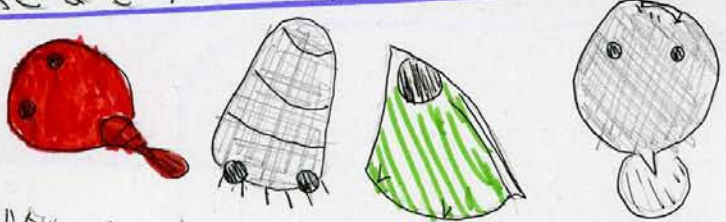
田んぼとナマズのちょうち

私たちは、川に川る生き物をしらべるために
朝は、田んぼのちょうち昼は、ナマズちょうちをしました。
そして、たくさんの人に協してもらって、いろいろなことができた。

田んぼのちょうち...



このような生き物が見つかりました。
カブトエビ・プランクトン・ミジンコ・カイエビ
カワニナ・アメリカガリガニ・カエル・ゲンゴロウ
などなど、たくさんの生き物が見つかりました。



そして、場所によって何がたくさん
か、かわります。

田んぼにはアメリカガリガニなどの

大きなのがいたので、すしをいれようです。



ナマズのちょうち



いさなナマズの子どもが
いました。

赤かには、ガリガニ・ドジョウ・ヤゴが、
などなどがいました。

ナマズはたくさんいたのですが、しんは、
ないです。

TANAKAMIこども環境クラブ

同定協力
琵琶湖博物館
秋山廣光学芸員
榎永一宏学芸員



水生昆虫 2010・1・7の調査より

ドンコ

オオカワトン
ボのヤゴ
カワトンボ科

ヤマサナ
エのヤゴ

ダビドサナエの
ヤゴ
サナエトンボ科

トウヨウマ
ダラカゲ
ロウ属&
グマガトビ
ケラ(ケト
ビケラ科)
の巣

ガムシ
の仲間

ギンヤ
ンマの
ヤゴ
ヤンマ
科

ニホンアカ
ガエル
アカガエル
科

ナマズ
ナマズ目ナ
マズ科

カブトエビ
カブトエビ科

アメリカザリ
ガニ
ザリガニ科
外来種

コオイムシ
コオイムシ科

トノサマガエル
アカガエル科

ゲンゴロウの
幼虫
ゲンゴロウ科

アブ科の
幼虫

田上山の池(左)と湿地(右)



2010・4・9 気温16.4℃ 水温12.2℃

Ph 5.9 EC(電気伝導度)16



ショウジョ
ウトンボ
のヤゴ



アカイトミ
ミズ

2010・4・30 気温 水温

Ph 6.9 EC(電気伝導度)18



2010・4・9 気温15.8℃ 水温 11.5℃

Ph 6.2 EC(電気伝導度)19



アカハライモリ



コサナ
エのヤ
ゴ



ギンヤ
ンマの
ヤゴ

2010・4・30 気温 水温

Ph 6.4 EC(電気伝導度)20



コサナエ (サ
ナエトンボ科)
の羽化直後

2010・5・8 気温19.5℃ 水温27.1℃

ブラックバス
なぜかひそかに沢山すんでいる。



トビケラのなかまの巣

2010・6・20 気温 水温

Ph 6.3 EC(電気伝導度)17

2010・5・8 気温19.9℃ 水温14.8℃



アカハライモリ



オケラ



ショ
ヤト
ンボ

2010・6・20 気温 水温

Ph 6.2 EC(電気伝導度)20



ハッチョウ
ンボ♂



ハッチョウ
ンボ♀



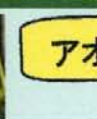
マツモムシ

2010・9・25 気温 水温

Ph 6.3 EC(電気伝導度)23



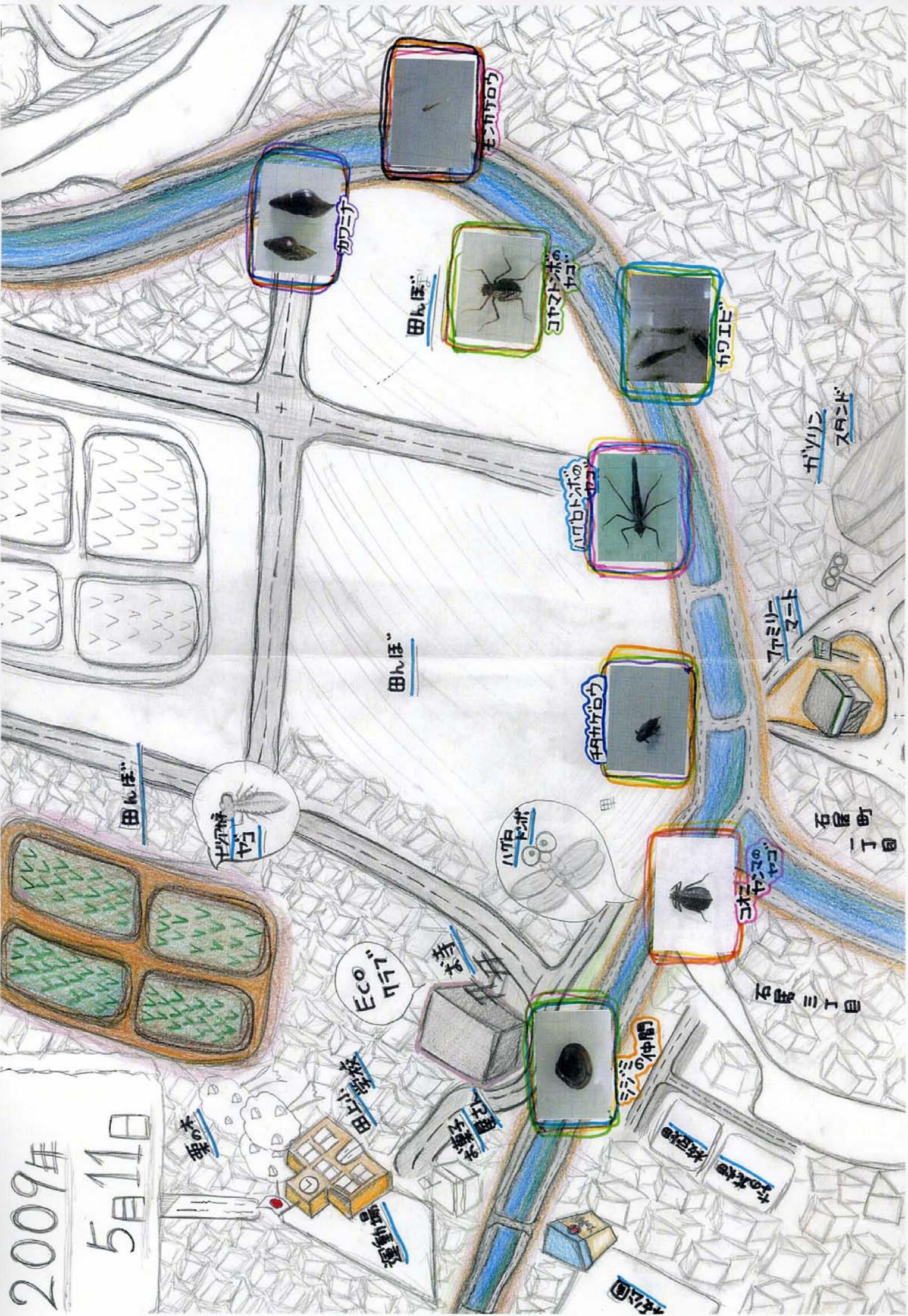
アオイトンボ





田上小学校 3 年竹村佳志之

2009年
5月11日



田んぼ



ハゲハシ
ヤゴ

Eco
エコ

学校
学校

商店
商店

田んぼ

田んぼ



コヤマトシロ
ヤゴ

ハゲハシ
ヤゴ

ハゲハシ
ヤゴ



ハゲハシ
ヤゴ



ハゲハシ
ヤゴ



ハゲハシ
ヤゴ



ハゲハシ
ヤゴ



ハゲハシ
ヤゴ

ファミリー
マート

ガソリン
スタンド

石田町
二丁目

石田町
三丁目

活動で工夫したこと、困ったこと

私たちが今まで色々な活動をしてきて、思った事...それは、人出がたりない事です。その為私たちが考えた「3つの方法」です。まず一つは、「ホタルンジャーを作、て呼びかける」...意外と見てくれる人は多いです。2つめは友達に呼びかけ。一人が三人に呼びかける事によって、ものすごい早さで広がっていきます。これ一つの方法です。3つめは、「何らかのイベントと共に呼びかけ」です。「楽しいなあ〜...」と思ってもらえて「入りたい!」と思ってもらえたら、これからの活動も来て頂ける...よって人が集まり、一緒にゴミ拾いなどの活動が出来ます!以上が私たちの考えた方法です。

活動で気づいたこと、感じたことやおもしろかったこと

河川や山の中で活動していると自然の恐さやおもしろさを
知る時があります。食う食われるの関係を見つける時もあり、
それを見ると怖い時もありますが自然のすごさだとも思います。
また生き物も暮らす場所を選ぶのだなとも思いました。それは
田上山の池としっ地です。私だったらマリンブルーのきれいな
色をした水の中に暮らす方がいいと思います。しかし
生き物の調査をしてわかったことは、きたない、汚いしっ地の
方が多くの生き物がいることです。そしてマリンブルーの池に
は、ブラックバスが多くいます。外国のさかなともわっている。
ブラックバスがなぜこんな山の上の池にいるのか
とてもふしぎです。来年も調査を続けていってこの2つの
ナゾをつきとめてみたいのです。



活動からわかった課題

わたしたちがいままで活動をとして、わかったことは、
天神川にいるメダカが少なくなっていることです。

それは、なぜだろう?と考えたら、

2つのことがおもいうかびました。

一つは、ゴミがタタリにことです。

その問題のためにメダカが現在少なくなっています。
もし、このままだと他の魚が死んでいくことも考えられます。
そのようなことをおこさないためには、ホスターやよびりけをして、人を集め、ゴミをいれたい、いらない物や液体をばかさない。
ようにして水をきれいにすることがわたしたちには良いことだと思います。
この考えが、みなさんに伝わるといいです。

自分たち、子どもホタルンジャーにできること

① あたしたちができること

あたしたちに出来る事を考えました。まず何をしたいか...。そして一つのは、あいがうかいました。

それは、「川をキレイにする事」です。

これは、たんにきれいなことかもしませんが、

もとをいうと、川は、そのまま進んでいくと、あたしたちの飲み水になるおけです。

その飲み水をキレイにしたら、たまもかけず"にのめるコトが"できるからです。

それに、魚や貝、たくさんの生き物たちが、またない水のせいで"死んで"いくのは、
悲しいことです。だから、あたしたちは、川の水をキレイにしたいです。

そのために、あたしたちが出来ることは...。1."あそぶ"ことです。

ただ"あそぶ"のではなく、工夫してあそぶこと。ゴミをすてないようにあそぶは"いいのです!!"

そして、しせんに自分たちのあそび"場"がまたなくなるのは、イヤだ!!と思いい、
キレイに、そして、生き物たちが、なに不自由なく生きられる環境をつくら"あ"のです!!

それに、みんな自然にきょうみもち、力をあわせてこの環境を中、ていけると思っています。

以上が私たちの意見です。

川魂

大人のひとと一緒に、改善していきたいこと

☆ 目標とする川

・水が綺麗

・魚が沢山いる

・皆の注目になるような川

・私達が川に出る事

・ゴミ拾い

・まず、市民へのポスター提示

・魚はリリースする

~目標~綺麗な川

○子供の手つだい

(大人しか出来ない事)

○子供達の意見を世界に伝えたい

(子供が行けない会線などに)

理想実現